

<会員研究会> 企業の福利厚生の実況と課題、 これからの方向性

～働きやすい職場にするための福利厚生施策の新たな活用を目指す～

◇日時◇ 2016年2月18日(木) 10:00～12:00

◇会場◇ 東京・麹町『企業研究会セミナールーム』

◇講師◇ 谷田部 光一 氏 日本大学 法学部教授

<略歴> 1948年生まれ。日本大学法学部法律学科卒業、多摩大学大学院経営情報学研究科修士課程修了。労務行政研究所編集部勤務を経て、日本賃金研究センターなどで人事・賃金制度の設計・運用コンサルティングに従事し、2003年より現職。

<専門領域> 人材マネジメント、キャリア・マネジメント

<主要著作> 「わが国における福利厚生の実況とこれからの方向」(『政経研究』第51巻第1号、2014年)、『専門・プロ人材のマネジメント』(桜門書房、2013年)、『キャリア・マネジメントー人材マネジメントの視点からー』(晃洋書房、2010年)、『新版 人的資源管理』<共著>(学文社、2010年)その他著作多数。

開催にあたって

当会は、21世紀の企業経営に関わる経営戦略、人材開発、新規事業、研究開発・技術、知的財産、法務、グローバル経営、革新事業の見学など、部門や企業の壁を超え、様々な角度からテーマを設定し、正会員を対象に会員研究会を開催しております。

近年、少子高齢化の進行により就業者数が減少し、その中で企業にとってはいかに採用数確保を図るか、定着率の向上を図るかが大きな課題となっております。このような状況下で、安定志向を目指す人材も多く、その確保にとって福利厚生施策の役割は大きいのではないのでしょうか。

福利厚生(法定外福利厚生)もこれまでのハコモノの補助から、最近の健康経営志向から健康増進施策や育児介護の両立支援などヒトに対する補助を増やすなど、より働きやすい職場を目指す施策を進めております。

今回、この機会にこれからの福利厚生の実況と方向性を学んでいただき、人材確保の一助としていただければ幸いです。

- * 申込書にご記入いただいた個人情報は、本研究会に関する確認・連絡および当会主催事業や刊行物のご案内をお送りする際に利用させていただきます。
- * 「セミナーに関するご不明な点につきましては、当会ホームページより【TOP】→【公開セミナー】→【よくあるご質問】をご参照下さい。

FAX. 03-5215-0951 番号のお間違えにご注意下さい。
※当会ホームページからも直接お申込みいただけます。

【受講料】 1名 <税込>

正会員	5,400円 本体価格 5,000円	一般	16,200円 本体価格 15,000円
-----	-----------------------	----	-------------------------

- ◎お申込み: FAX 又は E-mail、又は当会ホームページでお申込み下さい。後日(開催1週間～10日前までに)参加券・請求書をお送りいたします。
- * 催行最少人数に満たない場合は、中止させていただくこともございますので、ご了承下さい。
- * 会員企業一覧は当会ホームページでご確認いただけます。(http://www.bri.or.jp)
- * お申込後のキャンセルは原則としてお受けいたしかねますのでご出席できない場合は、代理の方のご出席をお願いいたします。

【申込先】 一般社団法人 企業研究会

〒102-0083 東京都千代田区麹町5-7-2 麹町M-SQUARE 2階
TEL.03-5215-3515 担当: 金井/kanai@bri.or.jp

151873-0503	2016.2.18 企業の福利厚生の実況と課題、これからの方向性		
会社名			
住所	〒		
部課役職		フリガナ お名前	
TEL		FAX	
E-mail			
部課役職		フリガナ お名前	
TEL		FAX	
E-mail			

企業の福利厚生現状と課題、これからの方向性

～働きやすい職場にするための福利厚生施策の新たな活用を目指す～

◆ プログラム ◆

■日時:2016年2月18日(木) 10:00～12:00

■講師:谷田部 光一氏 日本大学 法学部教授

-解説-

10:00

I. わが国の人材マネジメントにおける福利厚生の位置づけ

1. 日本的雇用・処遇システムと福利厚生

- (1) 福利厚生の定義
- (2) 福利厚生の範囲

2. 福利厚生の今日的な目的、機能

II. 福利厚生の現状

1. 福利厚生の諸制度・施策とその分類

- (1) 法定福利厚生と法定外福利厚生
- (2) 法定外福利厚生の具体的な制度・施策と実施状況
- (3) 福利厚生の導入理念による分類

2. 福利厚生費の実態と推移

- (1) 全国調査にみる実態と推移
- (2) 大企業における福利厚生費の推移

III. 日本企業の福利厚生の特徴と課題

1. わが国の福利厚生の特徴

- (1) 五つの特徴
- (2) 先進諸国との比較

2. 環境変化と福利厚生

3. 福利厚生の見直しと変化の方向性

- (1) 見直しの必要性
- (2) 変化の兆し
- (3) カフェテリアプラン

IV. わが国における今後の福利厚生のあり方

1. 福利厚生廃止論への疑問

2. これからの法定外福利厚生

- (1) 継続・拡充する施策と廃止・縮小する施策の仕分
- (2) 自律支援型福利厚生
- (3) 福利厚生は副次的「労働条件」、報酬であることの確認

<質疑応答>

12:00